

2020年11月13日
イオン北海道株式会社

「くしろWAON」の寄付金を贈呈いたします 子どもたちにタンチョウの保護活動を伝えるフォトブックの作成に活用

イオン北海道株式会社は、11月17日（火）に、「くしろWAON」のご利用金額の一部を寄付金として釧路市に贈呈いたします。

釧路市とイオン株式会社は、双方が持つ資源を有効に活用し、釧路市の一層の活性化及び市民サービスの向上を図るため、2018年8月に「地域連携協定」を締結し、その取り組みの一環として電子マネー「くしろWAON」を発行しました。このWAONは、イオングループの各店舗やWAON加盟店でご利用いただくことにより、そのご利用金額の一部を釧路市に寄付し、子どもたちのためのスポーツ・文化の振興と育成、タンチョウや阿寒湖のマリモなどの自然環境保護、釧路市動物園の環境整備に役立てられます。

2018年9月から2020年2月までの「くしろWAON」の寄付金総額は、60万9,704円となり、子どもたちにタンチョウの保護活動を伝えるフォトブックの作成に活用されます。

当社は、今後もお客さまに便利にご利用いただけるWAONを通じて、釧路市との連携を深め、一層の地域活性化および市民サービスの向上に努めてまいります。

【「くしろWAON」寄付に伴う感謝状贈呈式について】

日 時： 2020年11月17日（火）13:40～14:00
場 所： 釧路市役所2階 第2委員会室
出席者： 釧路市長 蝦名 大也 様
イオン北海道株式会社 代表取締役社長 青柳 英樹
贈呈先： 釧路市
贈呈金額対象期間： 2018年9月8日～2020年2月29日
贈呈金額： 60万9,704円

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道株式会社 環境・社会貢献・広報・IR部

電話：011-865-9111

◇SDGsの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。

この取り組みはSDGsの目標4、11、14、15、17の達成に貢献します。イオン北海道は今後もSDGsの取り組みを推進してまいります。



ご参考

■「くしろWAON」について

発行開始：2018年9月8日

発行手数料：300円（税込）

発行枚数：1万1,877枚（2020年8月末時点）

寄付先について：子どもたちのためのスポーツ・文化の振興と育成、タンチョウや阿寒湖のマリモなどの自然環境保護、釧路市動物園の環境整備に活用されます。



■イオンの電子マネー「WAON」の使用箇所について

使用可能箇所：道内で約9,500箇所（2020年3月末時点）

※自動販売機・タクシー・ドライバー端末を除く

使用箇所一例：イオン系列スーパーや「ローソン」、「ファミリーマート」、「セイコーマート」、「ツルハ」、「サツドラ」、和商市場や釧路空港の一部店舗など

■釧路市との取り組みについて

当社は、釧路市との地域連携協定を基にご当地WAONを通じた寄付をはじめとして、まちづくり活動の推進や環境保全活動など、さまざまな取り組みを実施しております。

一例として、当社は2018年5月よりくしろバスの定額運賃路線にてWAONの決済サービスを開始し、2019年2月より全国初の取り組みとしてくしろバス、阿寒バスの多区間運賃路線においてWAON決済サービスを開始しました。そして、2019年10月にはイオンモール釧路昭和の施設内にバス待合所を開設し、バスの待ち時間や到着予定がわかる「デジタルサイネージ（電子掲示板）」も設置し、快適にお待ちいただける環境を整えました。以上のような「地域が交通で課題としている部分をキャッシュレス促進により解決を図った取り組み」が北海道に評価され、本年7月、北海道鉄道活性化協議会（事務局：北海道総合政策部交通政策局交通企画課）が推進する「北海道公共交通利用促進運動」に係る「民間企業の部」で表彰を受けました。



〈イオンモール釧路昭和のバス待合所〉

また、本年4月より、地域の皆さまからのご要望がありました釧路市ならびに釧路町の指定ごみ袋を「イオン釧路店（所在：釧路町）」「イオン釧路昭和店（所在：釧路市）」の両店舗にて取り扱いの実証実験を開始するなど利便性を向上し、地域の皆さまから大変ご好評いただいております。

その他、本年10月24日（土）・25日（日）にイオンモール釧路昭和にて、釧路市と連携してお客さまを対象としたマイナンバーカード申請の出張受付を実施し、約640名のお客さまが申請を行いました。

